



2018年10月23日

各 位

会 社 名 J X T Gホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 杉森 務
コード番号 5020 東証・名証第1部
問合せ先 財務IR部 IRグループマネージャー
日暮 達也
(電話番号 03-6257-7075)

当社子会社によるマレーシア・サラワク州沖ベリルガス田の 商業生産開始について

当社子会社のJX石油開発株式会社(社長:細井 裕嗣)のプロジェクト会社であるJXマレーシア石油開発株式会社(社長:橋本 隆夫)は、同社がオペレーターとして権益を保有するマレーシア・サラワク州沖 SK10 鉱区のベリルガス田において、2018年9月に天然ガスの商業生産を開始しましたので、お知らせいたします。

当社は、今中期経営計画において、東南アジアをはじめ当社が知見を有する地域に経営資源を優先配分することとしており、ベリルガス田の生産開始により、2017年5月に天然ガスの商業生産を開始したラヤン油ガス田に続いて、マレーシアにおける天然ガス供給体制をさらに増強することとなります。

当社は、今後ともマレーシアにおいて、オペレーターとして石油・天然ガス開発事業に取り組むことにより、同国との長期的・良好な信頼関係を維持・拡大し、収益力の強化を図ってまいります。

なお、本件による2019年3月期連結業績への影響は軽微です。

以 上

「添付資料」

1. SK10 鉱区およびJXマレーシア石油開発株式会社の概要
2. ベリルガス田の位置図

2018年10月23日

各 位

J X 石油開発株式会社

マレーシア・サラワク州沖ベリルガス田の商業生産開始について
～ラヤン油ガス田に続き、天然ガスの供給体制を強化～

当社（社長：細井^{ひろし}裕嗣）のプロジェクト会社である J X マレーシア石油開発株式会社（社長：橋本 隆夫。以下「J X マレーシア」といいます。）は、J X マレーシアがオペレーターとして権益を保有するマレーシア・サラワク州沖 SK10 鉱区のベリルガス田において、2018 年 9 月に天然ガスの商業生産を開始しましたので、お知らせいたします。

ベリルガス田は、同じく SK10 鉱区において J X マレーシアがオペレーターとして生産・操業中のヘランガス田の浅部に位置しており、ベリルガス田から生産された天然ガスは、ヘランガス田の天然ガスとともに、海底パイプラインにより J X T G エネルギー株式会社が出資するマレーシア LNG ティガ社の液化プラント（サラワク州ピンツル）に輸送され、同社で液化後、LNG として日本国内の需要家などに販売されます。

当社は、今中期経営計画において、東南アジアをはじめ当社が知見を有する地域に経営資源を優先配分することとしており、ベリルガス田の生産開始により、2017 年 5 月に天然ガスの商業生産を開始したラヤン油ガス田に続いて、マレーシアにおける天然ガス供給体制をさらに強化することとなります。

当社は、今後ともマレーシアにおいて、オペレーターとして石油・天然ガス開発事業に取り組むことにより、同国との長期的・良好な信頼関係を維持・拡大し、収益力の強化を図ってまいります。

以 上

添付資料

1. SK10 鉱区および J X マレーシア石油開発株式会社の概要
2. ベリルガス田の位置図

SK10 鉱区および J X マレーシア石油開発株式会社の概要

1. マレーシア SK10 鉱区の概要

- (1) 鉱区取得日：1987年11月
- (2) 権益保有者：J X マレーシア石油開発株式会社、ペトロナスチャリガリ
- (3) 主な沿革：

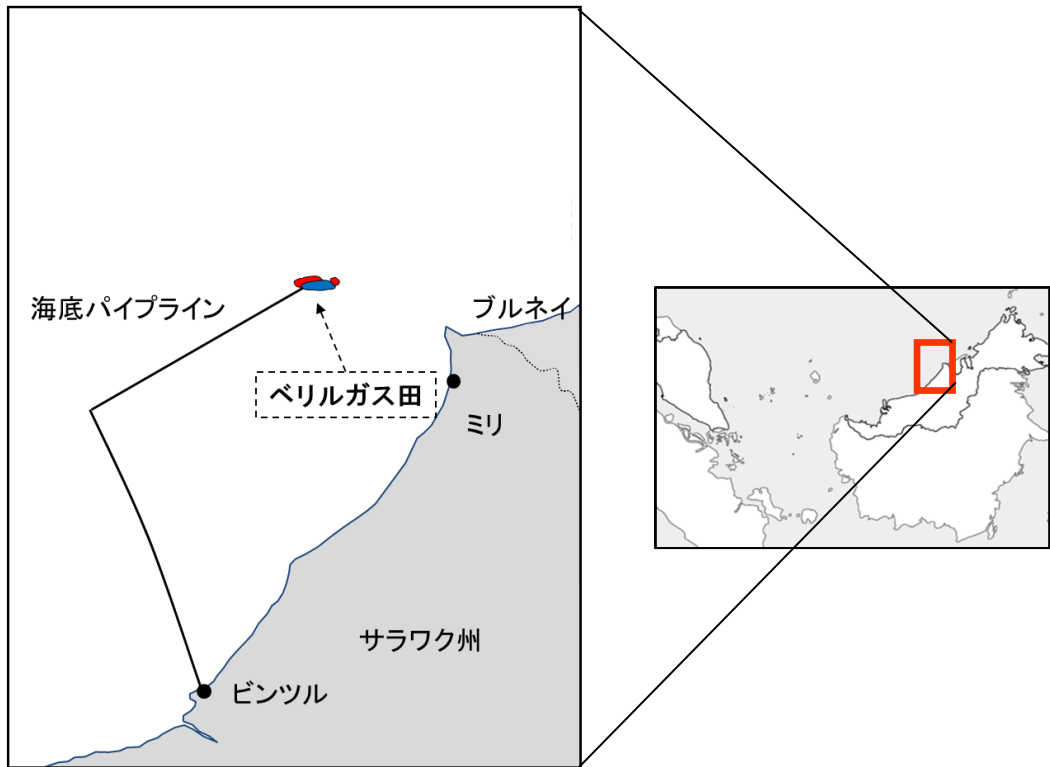
1987年11月	マレーシア国営石油会社ペトロナスとの間で生産分与契約(PSC)、ペトロナスチャリガリとの間で共同操業契約(JOA)を締結
1990年11月	ヘランガス田発見
1991年5月	ラヤン油ガス田発見
2003年11月	ヘランガス田商業生産開始
2017年5月	ラヤン油ガス田商業生産開始
2017年10月	ベリルガス田開発計画のペトロナス承認取得
2018年9月	ベリルガス田商業生産開始

2. J X マレーシア石油開発株式会社について

- ① 名 称： J X マレーシア石油開発株式会社
(英文名) JX Nippon Oil & Gas Exploration (Malaysia) Limited
- ② 設 立： 1987年10月14日
- ③ 所 在 地： (本社) 東京都千代田区大手町一丁目1番2号
- ④ 代 表 者： 代表取締役社長 橋本 隆夫 (J X 石油開発株式会社 取締役常務執行役員 第1事業本部長)
- ⑤ 資 本 金： 131億円 (2018年9月末現在)
- ⑥ 株 主： J X 石油開発株式会社 (78.7%)、国際石油開発帝石株式会社 (15.0%)、三菱商事株式会社 (6.3%)
- ⑦ 事業内容： マレーシアおよびその周辺地域における石油、天然ガスその他の鉱物資源の探鉱、開発、採取、加工、貯蔵および売買ならびに付帯する事業

以 上

<ベリルガス田の位置図>



以上